

『実りの秋』



前期期末考査も終わり、いよいよ後期となりました。前期のフィナーレを飾る一大イベント『青桜祭』も例年以上の盛り上がりを見せ、みなさんの躍動する姿がとても印象的でした。さて、あなたは、この青桜祭で何を学ぶことができましたか。普段、話をしたことのない人とのコミュニケーションや、クラスの仲間との協働作業、主体的に自分たちで作り上げていく苦しさや喜び、リーダーシップを発揮したりと、学校行事を通して、普段の生活では得られない貴重な体験を積む中で、それぞれが、それぞれの立場で、人としての成長が得られたのではないのでしょうか。

暑かった夏も終わり、気が付けばもう秋！そう『実りの秋』です。文字通り、『**充実・勝負所の秋！**』が来ました！3年次生は、いよいよ受験に向けてまっしぐら！青桜祭で見せた『**団結力**』こそ、みなさんの大きな力になるのです。『**受験は団体戦**』何度も言い続けてきた言葉です。各クラス、各団で見せた団結力を、今度は各西3年次生全員の団結力に変えて、みんなで受験を乗り切っていきましょう。

さて、秋は、成績が大きく変動する時期です。その場凌ぎの勉強ではなく、いかに持続性をもった学力をつけておくかが肝心。そのための方法はやっぱり『**反復**』。すなわち、2回目、3回目をやること。決して回り道ではありません。

3年次生は、センター試験の志願票を提出して、より受験モードとなりました。

今日で『センター試験まであと、110日！』まだ100日あると考え、計画的に取り組める人は伸びます。あと100日しかないと考え、あきらめてしまう人は……。すべては自分次第。高校3年間の第4コーナーを曲がったところ。最後のこの直線がとても大切です。自らを律し、そして、努力の継続を！

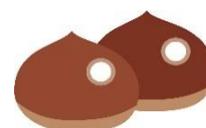
2年次生は、高校生活の半分が過ぎたこととなります。次の模擬試験からは、五教科受験になります。地歴と理科の対策も計画的に行い、いいスタートダッシュができるように。秋から冬の蓄えが、来年度に生きてきます。「これぐらいいいや」ではなく「あともう少し考えてみよう」の+1%の積み重ねを大切にしてください。

1年次生にまず求めるのは、英数国の3教科の基礎力です。基礎力とは『簡単な問題を解く力』ではなく『考え方の土台となる力』のことです。これは、毎日の積み重ねで身につくものです。一夜漬けのテスト勉強では、決して身につけません。夏休み前にも話しましたが、『自分で学習する力』学習の自立をしてください。高校生としての学習習慣をこの秋にしっかり確立してください。また、後期からは『土曜補習』が開始します。より発展的な学習に取り組むことで、一段レベルアップを図りましょう。

10月の進路に関する行事

いよいよ大詰め！
最後の記述！

- 3年次模試：10/13(土) ベネッセ駿台記述、10/20(土) 第3回全統記述
- 土曜補習(全年次)：10/6(土) 後期補習のスタートです。後期からは1年次生も始まります。
- 1年次大学見学：10/19(金) 岐阜大学・南山大学に分かれて行きます。
- 1・2年次進研総合学力テスト：10/27(土) 2年次はいよいよ5教科となります。



『小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くただ一つの道だ。』

「夢をつかむイチロー262のメッセージ」から